

令和 4年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名: 障害者支援課
 担当名: 総務・市町村支援担当
 内線: 3308

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B11	障害児者福祉施設職員等の頻回検査実施事業			一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	新型コロナウイルス感染症対策事業費		
事業期間	令和 4年度～	根拠法令	なし				針路分野施策	07 誰もが活躍し共に生きる社会の実現 0703 障害者の自立・生活支援	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-8	3 3-8
1 事業概要 障害児者福祉施設（入所・居住系施設）では、職員等による外部からの持ち込みによる新型コロナウイルス感染症の拡大がみられていることから、職員等に対して抗原検査キットによる頻回検査を実施することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する。 障害児者福祉施設職員等の頻回検査実施事業 448,800千円				5 事業説明 (1) 事業内容 障害児者福祉施設（入所・居住系施設）では、職員等による外部からの持ち込みによる新型コロナウイルス感染症の拡大がみられていることから、職員等に対して抗原定性検査キットによる頻回検査を実施することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する。 (2) 事業計画 ア 抗原定性検査キットを使用して、令和4年10月以降の3か月に週2回の頻回検査を実施する施設（政令市・中核市所管の施設・事業所を除く）の職員等が対象。 イ 障害児者福祉施設における職員等の頻回検査の実施に要する業務（キット調達、発送、問合せ対応等）を業者に委託。 ウ 抗原定性検査キット購入代、キット配送、運営事務局設置・運営、システム運営、施設からの実績報告とりまとめ等の業務を委託。 (ア) 抗原定性検査キット1,430円×24万キット（3か月×週2回×障害児者福祉施設職員等1万人(イ)） +事務費440円×24万キット (イ) 対象施設 障害児入所施設、障害者入所施設、グループホーム (3) 事業効果 新型コロナウイルス感染症対策として、直接障害児者支援に従事する職員等を対象に頻回検査を実施し、陽性者の早期発見及びクラスターの発生を防止する。						
2 事業主体及び負担区分 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（地方単独分） （国10/10・県0）										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額	
		国庫支出金								
決定額	448,800	448,800						0	448,800	
現計額	0							0		

事業内訳書

事業名	障害児者福祉施設職員等の頻回検査実施事業		
単位事業名	障害児者福祉施設職員等の頻回検査実施事業	予算額	448,800千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	448,800	—	頻回検査業務委託 検査キット 1,430円×24万キット分(1万人) 事務費 440円×24万キット分(1万人)
合計	448,800	—	